



「2021 グッドデザインしずおか」選定「モノ」「コト」一覧

「グッドデザインしずおか」では、静岡県内の中小企業等のデザインレベルの向上と、デザインの戦略的な活用促進を目的に、県内で生み出されたデザインの優れた「モノ」や「コト」を選定しており、今年度で28回目になります。今回は、応募点数46点の中から13点を選定しました。

賞名	応募名 受賞者名	特徴	
グッド デザイン しずおか 大賞 [総合的にもっとも 評価が高いもの]	ヘンテコ深海魚便 深海魚直送便 (沼津市)	食用に向かない未利用の深海魚を詰め合わせて、日本初食べることを目的としていない『ヘンテコ深海魚便』として発送を始めました。博物館や大学などで研究に活かされています。新種報告もいただいています。	
グッド デザイン しずおか 金賞 [総合的に評価が 高いもの]	KAGAYAKI (株)フクダサインボード (浜松市北区)	非接触給電はコネクタや金属の接点などを介さずにワイヤレスで電力を送電する技術です。給電に電源コードが不要でコネクタの安全・防水性・防塵性の向上が見込めます。また、ひとつの給電装置を様々な端末に使用することも注目されています。	
	フジせいろう (株)フジネット (沼津市)	線材と網の組合せなので、通気性が抜群。乾燥時間の短縮が実現し、生産性が向上しました。また、積み重ねることで棚になり、セイロの間隔を従来の棚より狭くできたため、台車あたりの枚数が6~7枚増え、製造業者の利益向上に繋がりました。	
	ウ克蘭 (株)栄商会 (磐田市)	毎日子供達が使用するランドセルに、万が一の水難の備えとなる浮体機能をプラスした「水に浮くランドセル」。フェーズフリー商品で日常時は勿論、非常時にも役立てられるという考え方で生まれた商品です。	
グッド デザイン しずおか 匠賞 [審査員の評価が 高いもの]	いないいないばあ 三遠煙火(株) (湖西市)	顔を隠した手を真ん中から開いて、笑顔を見せる「いないいないばあ」の一連の動きを表現した花火です。ハートや笑顔などの型物花火に、光が時間差で消えていく時差式花火を組み合わせることで、型物花火に動的表現を加えた新しい花火です。	
グッド デザイン しずおか ユニバーサル デザイン賞 [審査員の評価が 高いもの]	免許返納応援！ 思いやりプロジェクト 大瀬モータース (浜松市東区)	免許返納後のお困り事である、買い物難民や引きこもり等を解決し、前向きに免許返納を考えてもらう取組です。三世代交流の場を提供することで、御本人だけではなく、地域全体で安心して暮らせる街づくりを目指しています。	

賞 名	応募名 受賞者名	特 徴
グッド デザイン しずおか スポーツ デザイン賞 [審査員の評価が 高いもの]	漫画お薬手帳「ドーピングガーディアン緑川雅は見逃さない！」 (同)みどりや薬局 (島田市)	表から開けばお薬手帳、裏から読めばドーピング防止や正しいお薬の使い方が学べる本格医療マンガ。安全なスポーツ環境と適切な医薬品使用を啓発し、選手や青少年を守ります。 
	日焼け・飛沫防止用アスリート向けフェイスガード「Face to Face」 エイ・エフ・エム・ジャパン(株) (駿東郡長泉町)	アスリートや指導者が屋外活動で、呼吸が苦しくない、声を通る、身に着けている方が快適。このような機能に加え、あごや首周りの日焼け防止用デコルテ布の「ワンタッチ着脱」により、3Wayの使用が可能なフェイスガードです。 
グッド デザイン しずおか 特別賞 [審査員の評価が 高いもの]	食を支える”だし”を学ぶ だしの学校 (有)西尾商店 (静岡市清水区)	日本が誇る食文化“和食”の源である「だし」。この文化を守り、未来永劫、継承していかなければなりません。だし取り体験プログラムを通して、だしをもっと身近に感じてもらい、だし離れの解消、日本の食文化の継承に努めています。 
	ひのきの大人の道具箱 (有)市川木工 (静岡市駿河区)	ひのきの大人の道具箱は、目的に合わせて形を変えて使えるスマートフォンのような家具です。箱をアップデートしたり、ストレージを増やしたり、組み替えながら変わる暮らしに対応する、新しい生活具です。 
	麻と炭の薄手レッグウォーマー (株)アスカム 【kinokoto】 (榛原郡吉田町)	コロナ禍により移動販売車を使って、自社商品の販売を開始。購入者の声を直接聞くことで、一年を通して冷えている女性が多いことを把握しました。間伐材を原料にした自社製造のセラミック炭が持つ機能性を活かして、コットンの中に含浸させたレッグウォーマーを開発しました。 
	#宿場なう ～道(とうかいどう)が つなぐ 53 宿 STORY～ (有)丁子屋 (静岡市駿河区)	歌川広重『東海道五拾三次』(保永堂版)を所有している丁子屋が、現代の東海道上で活躍する人々を各宿場の浮世絵とともに紹介し、今も生き続ける宿場町の文化を伝えます。東海道という「道」、江戸時代と現代、そして人と人をつなぐことを目的とした展覧会です。 
パーソナル仏壇「想～SOU」 (有)藤原木工 (静岡市駿河区)	故人を弔う上で変わらないことは大切に想う心。アパレル業界とのコラボにより従来の小型仏壇とは一線を画す新しい祈り場を日常の中にそっと設え、現代の生活者の想いを受け止めます。 	